



第**54**期 株主通信

2020年4月1日～2021年3月31日

- 1 株主の皆様へ
- 4 セグメント別状況
- 5 連結財務諸表
- 6 会社概要／株式の状況

54th year

株式会社 エヌアイディ

証券コード：2349



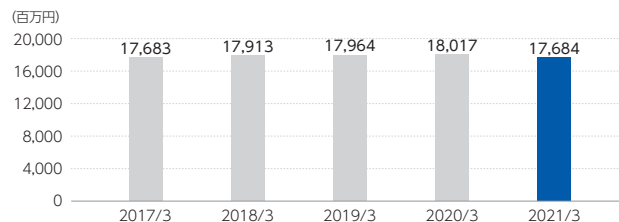
代表取締役社長 **小森 俊太郎**

培ってきた蓄積を背景に
危機を変化への好機とし、
さらなる成長へと
邁進してまいります。

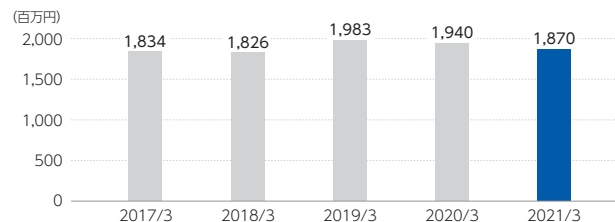
株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染症に罹患された方々、感染症拡大の影響を受けられている方々に、心よりお見舞い申し上げます。

振り返れば、2020年4月の緊急事態宣言発出を受け、混乱のうちにスタートした2021年3月期でした。当社グループの事業領域のうち、開発案件は納期や仕様の変更が可能な一方、特にシステムの運用・管理に係るサービスは従前と変わらず提供し続けることが求められます。当初は手探りの状態でしたが、社員の安全安心を確保しつつ勤務態勢を整備し、通期の事業継続を実現しました。長年、信頼関係を築いてきたお客様と協力しながら様々な局面を乗り越え、当社グループの強みを再確認することもできました。

売上高 **17,684** 百万円



営業利益 **1,870** 百万円



このような中で迎えた2021年3月期決算では、売上高17,684百万円（前期比1.8%減）、営業利益1,870百万円（同3.6%減）、経常利益2,138百万円（同6.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1,363百万円（同7.7%増）となりました。また、営業利益率は前期比0.2ポイント減の10.6%、経常利益率は同0.6ポイント減の12.1%、親会社株主に帰属する当期純利益率は同0.7ポイント増の7.7%となっています。配当は、前期比同の22円といたします。

今後も新型コロナウイルスの動向を見通すことは難しく、多くの企業が設備投資の見直しを進めると予想されます。長期的には経営環境が大きく変化すると思われ、当社グループとしては、これまで培ってきた収益力をベースに、さらなる成長を目指していく考えです。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2021年3月期の業績は いかがでしたか。

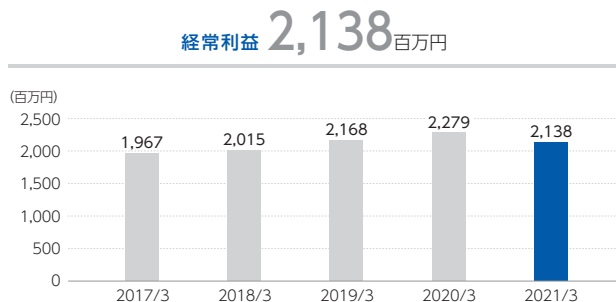
新型コロナウイルス感染症拡大の影響は避けられず、減収減益となりました。ソフトウェア開発は、案件の

先送りなどもあって縮小した一方、システム保守・運用は堅調に推移しました。なにより社員たちの奮闘の結果と評価しています。

営業活動においては、対面商談の機会が減ったこともあり、お客様のニーズ把握が難しい場面も見られました。今後はリアルとオンラインのハイブリッド型営業を標準とすべく、社内でノウハウを収集しているところです。もとより当社グループは、お客様に伴走しながら課題解決していくビジネススタイルを強みとしています。コロナ禍にあってもこのスタイルをより精緻に磨いていく考えです。

他社との協業や地域との連携も 続いています。狙いは何ですか。

サジェスタム社と共同でサブスク効率化支援サービスをスタートしたのは、お客様の関心が高まっている分野だからです。また、AWSソリューションプロバイダー認定の取得により、お客様のコストを低減できます。いずれもお客様の利便性を高めることによりビジネスチャンスの拡大に貢献し、信頼関係を深めることにつながっています。





株主の皆様へ

千葉県香取市佐原地区において実施されている観光庁の「誘客多角化等のための滞在コンテンツ造成」実証事業にも参画しています。同地区は当社設立の地として縁深く、DXを通じて地域の活性化に貢献する事業です。今後、他地域への展開も期待できます。

事業環境と経営方針について、今後の展望を教えてください。

技術進歩の加速がめざましいうえに、奇しくもコロナ禍で世界経済が予期せぬ混乱に見舞われたように、社会・経営環境の今後の予測が困難になっています。このような中でも当社グループの企業理念を実現すべく、従来の「営業利益率10%以上」を引き続き基本目標に据え、変化に対応するためチャレンジすることを

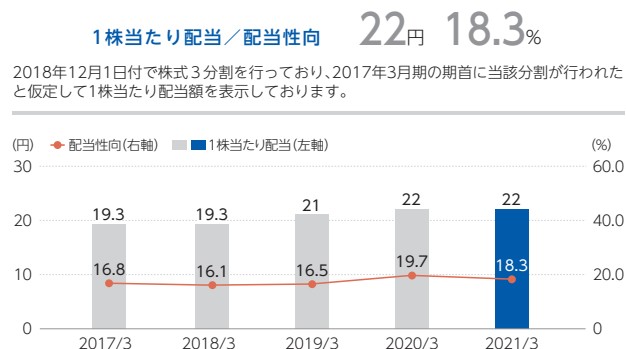
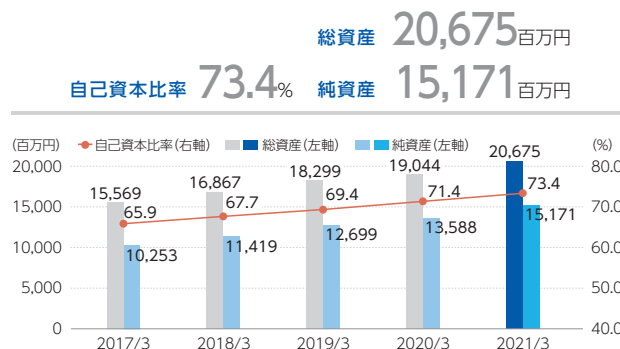
基本方針として事業を展開してまいります。変化をおそれず、社員が自己の能力を最大限発揮できるようなチャレンジを応援する企業文化を醸成していきます。

そのためには、グループ全体のマインドの方向性を整える必要があります。組織を改め、新たなプロジェクトチームも編成しました。これまでに培ってきた蓄積を生かし、一段の質的成長を期す考えです。

企業の投資意欲が減退しているため、目先の経営環境は厳しく、今期の業績予想は前期に比して厳しいと言わざるを得ません。とはいえ、危機は最大のチャンスであり、より強靱な経営体制獲得への好機として邁進していく所存です。

2021年6月

代表取締役社長 **小森 俊太郎**



第55期 連結業績予想	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
(2022年3月期)				
(単位：百万円)	17,800 (前期比0.7%増)	1,600 (前期比14.4%減)	1,733 (前期比18.9%減)	1,202 (前期比11.8%減)



セグメント別状況

その他事業

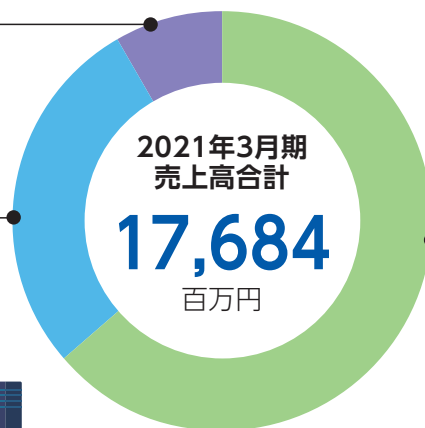
8.2%

1,456百万円

システムマネジメント事業

28.0%

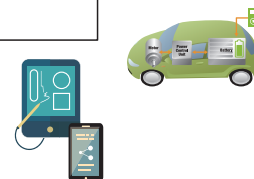
4,943百万円



システム開発事業

63.8%

11,285百万円

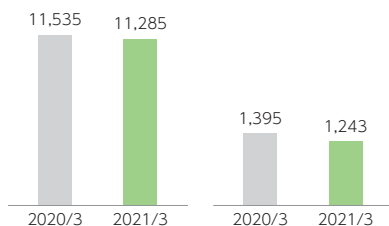


システム開発事業

当事業では、情報・通信、FA・装置制御等の分野の売上が増加したものの、金融・公共・社会インフラ、カーエレクトロニクス等の分野の売上が減少した結果、売上高は11,285百万円(前期比2.2%減)、営業利益は1,243百万円(同10.9%減)となりました。

売上高(百万円)

営業利益(百万円)

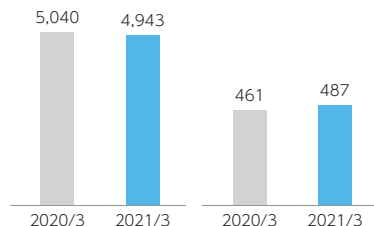


システムマネジメント事業

当事業では、運輸・通信、官公庁・団体等の分野の売上が増加したものの、金融・保険、建築・製造等の分野の売上が減少した結果、売上高は4,943百万円(同1.9%減)となりました。一方で、AWS環境構築案件の獲得等により、営業利益は487百万円(同5.6%増)となりました。

売上高(百万円)

営業利益(百万円)

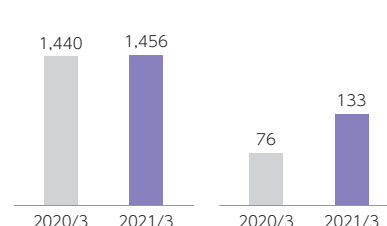


その他事業

その他には、データソリューション事業、プロダクト事業、人材派遣事業を分類しております。このうち、データソリューション事業、プロダクト事業の売上・利益が増加しました。この結果、売上高は1,456百万円(同1.1%増)、営業利益は133百万円(同73.4%増)となりました。

売上高(百万円)

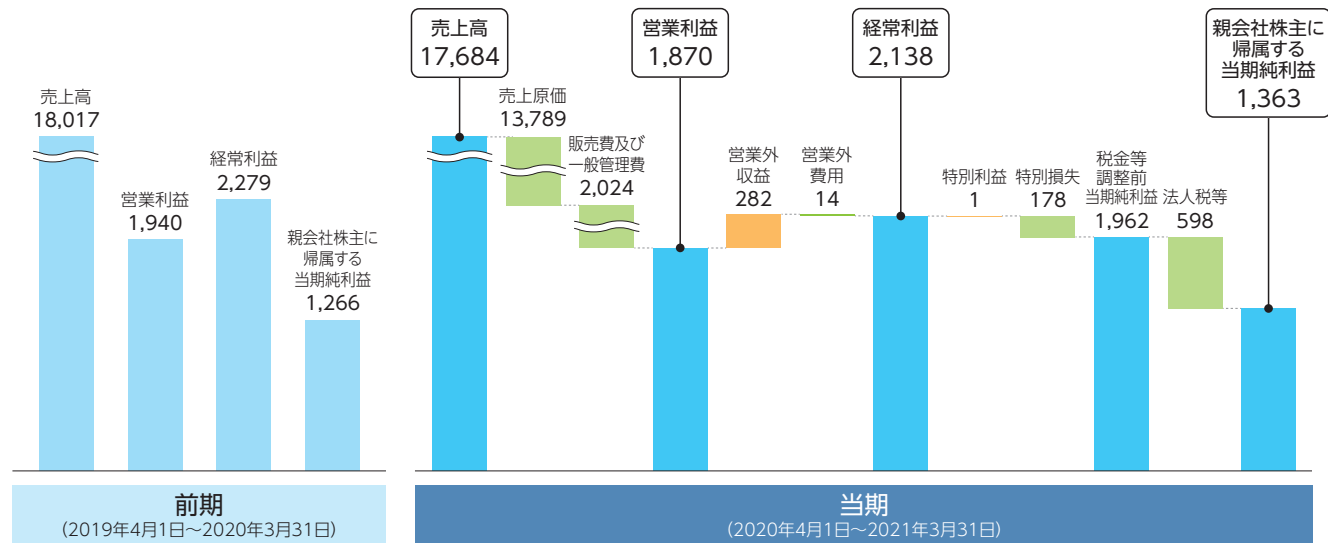
営業利益(百万円)



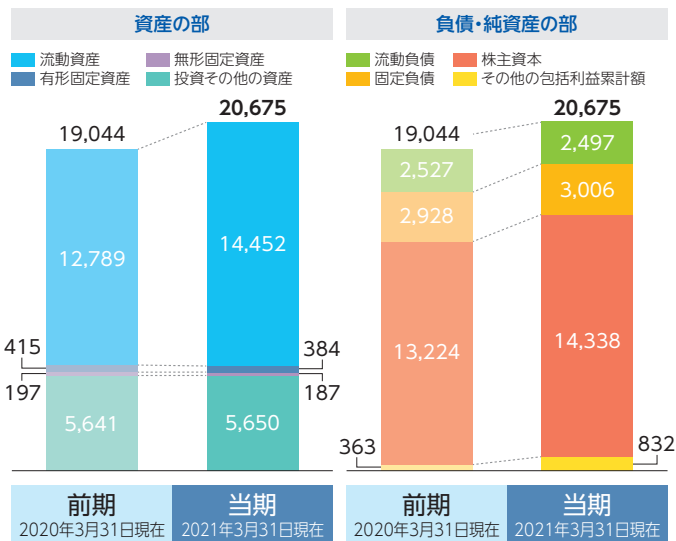


連結財務諸表

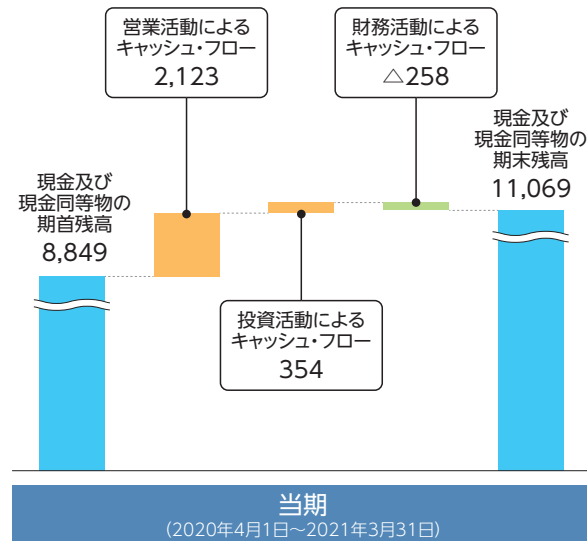
連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)





会社概要／株式の状況

会社概要 (2021年3月31日現在)

社 名 株式会社エヌアイデイ
英 社 名 (Nippon Information Development Co., Ltd.)
所 在 地 〒104-6029
(本 社) 東京都中央区晴海 1-8-10
TEL: 03-6221-6811 (代)
FAX: 03-6221-6812

設 立 1967年5月
資 本 金 6億5,335万円

役 員 取締役会長 小 森 孝 一
(2021年6月24日現在) 代表取締役社長 小 森 俊太郎
常 務 取 締 役 盛 満 敏 昭
取 締 役 石 井 廣
取 締 役 小 菅 宏
取 締 役 酒 井 真 一
取 締 役 石 井 慎 一 ※1
常 勤 監 査 役 鈴 衛 哲 雄
監 査 役 千 年 雅 行 ※2
監 査 役 松 山 元 ※2

※1. 石井慎一氏は社外取締役であります。
※2. 千年雅行氏及び松山元氏は社外監査役であります。

社 員 数 連結1,530名 単体1,015名
事 業 内 容 ・システム開発事業
・システムマネジメント事業
・その他事業

グループ会社 (株)NID・M I
(株)NID 東北
(株)NID air

主要取引銀行 三菱UFJ銀行
みずほ銀行
千葉銀行
三井住友銀行
三菱UFJ信託銀行
佐原信用金庫

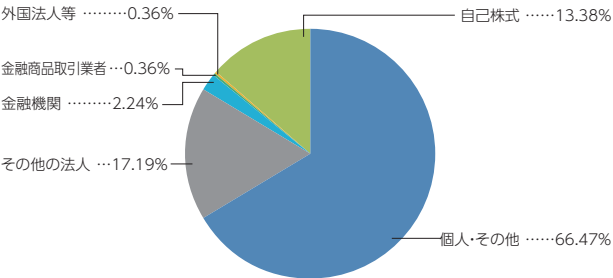
株式の状況 (2021年3月31日現在)

(1) 発行可能株式総数 17,479,320株
(2) 発行済株式の総数 13,109,490株
(3) 株主数 798名
(4) 大株主

株 主 名	持株数 (株)	持株比率 (%)
小森 俊太郎	1,926,080	16.96
小森 孝一	1,661,746	14.63
光通信株式会社	1,123,900	9.90
エヌアイデイ従業員持株会	1,023,988	9.02
株式会社クリエートトニーワン	701,100	6.17
小澤 忍	450,096	3.96
一般財団法人小森文化財団	300,000	2.64
馬場 常雄	229,850	2.02
鈴木 清司	218,476	1.92
菅井 源太郎	218,376	1.92

(注) 1. 当社は、自己株式を1,753,759株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
3. 持株比率は、小数点第3位を四捨五入して表示しております。

所有者別株式分布状況



【商標について】 記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。



株主メモ／株主アンケート

	株 主 メ モ
事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
連絡先	東京都府中市日鋼町 1-1 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.nid.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に 公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いたします。

株式会社 エヌアイディ

〒104-6029 東京都中央区晴海 1-8-10
TEL:03-6221-6811 (代) FAX:03-6221-6812

<https://www.nid.co.jp>

株主様向け
アンケート

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、
アクセスコード入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。



<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2349

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



●アンケート実施期間は、本書がお手元に
到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2media についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」
MAIL:info@e-kabunushi.com

(1809)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。